

令和3年度 事業報告

令和3年度の本センターの事業について

『**契約金額**』は、2億4,918万円で対前年度比124万円・0.5%の減、職群別では「農林漁業」が受託数及び就業延べ人員の減に伴い489万円・7.5%の大幅な減となる一方、「サービス」は301万円・10.5%の増で過去最高の額でした。

新型コロナウイルス感染症の影響をほとんど受けていない前々年度（令和元年度）との比較では、837万円・3.2%減、職群別で「農林漁業」が562万円・8.6%の減、「運搬・清掃・包装等」が201万円・1.4%の減となりました。

また、**発注者（公共、企業等、一般家庭）別**に見ると、「公共」は6,027万円。前年度が235万円・3.9%の減となりましたが、今年度は「サービス」が好調を継続したことにより、251万円・4.3%の増となり、令和元年度以上に回復しました。「企業等」は1億774万円。前年度は「農林漁業」の落ち込みなどにより、332万円・3.0%の減となりましたが、今年度は182万円・1.7%の増になり、持ち直しの兆しが窺えます。他方「一般家庭」は8,117万円。前年度が145万円・1.6%の減で、今年度は更に557万円・6.2%の減です。中でも「農林漁業」が今年度357万円・7.6%の減、「運搬・清掃・包装等」が今年度227万円・7.1%の減が殊更目立ちます。一般家庭は過去最高(9,075万円)の額であった平成30年度以降、3年連続の減となり先行きの不透明感が増えています。

『**受託件数**』は、前年度から3件・0.05%微減の5,920件となりましたが、前々年度との比較では、286件・4.6%の減です。職群別で「運搬・清掃・包装等」が前年度から60件・2.0%、前々年度から107件・3.5%、「農林漁業」が前年度から34件・1.8%、前々年度から102件・5.3%のいずれも減で、前々年度からは大きな落ち込みです。

『**配分金**』は、2億1,137万円で対前年度比21万円・0.1%の減、前々年度との比較で、660万円・3.0%減です。職群別で「農林漁業」が前年度から403万円・7.9%、前々年度から552万円・10.5%の減、一方、「サービス」が前年度から277万円・10.6%、前々年度から137万円・5.0%増となりました。

なお、『契約金額』、『受託件数』及び『配分金』は、いずれも3年連続の減です。

『**労働者派遣事業賃金**』は、985万円で対前年度比153万円・18.4%の大幅な増となりました。派遣先件数は6件で昨年度から2件減となりましたが「総菜加工業務」における派遣人数の増などにより、就業延べ人員が271人・15.6%増えたことが賃金増の主な要因です。

『**安全就業対策**』本センターでは「**安全は全てに優先する**」を基本に取り組んでいます。令和3年度も安全就業を第一とした「会員自身が怪我をしない、事故を起こさない、損害を与えない」をスローガンに各種の施策を展開しました。

一つに安全委員による安全パトロールを3回実施し、現場での安全就業の確認と指導を行いました。二つに「ヒヤリ・ハット事例」及び「会員による事故状況」をセンターだよりに掲載することにより、会員間の情報の共有と安全意識の高揚並びに類似事故等の抑制、撲滅に努めました。三つに第4四半期の6月までに前年度1年間の8件に迫る6件の事故が発生したことに鑑み、『安全確認表』について、事故防止の事前対策、“初心忘るべからず”の願いを込め「自転車使用による転倒防止編」と「つまずき・滑り事故防止編」はセンターだよりに掲載、「動力刈払機使用作業編」と「脚立・梯子使用作業編」は作業担当会員に直接届けました。

これらの対策に拘わらず、令和3年度の『**事故件数**』は14件となり平成25年度から続いた

事故件数一桁を維持できませんでした。中でも会員が負傷する事故が6件も発生しています。「会員自らの怪我」は、全会員が一丸になって“ゼロ”にしなければなりません。

「事故は自己責任」です。事故を減らすために必要なものは、何よりも本人の安全への意識です。～『安心、安全は事前の準備と心がまえ』[*令和3年度安全就業標語一席]～

「会員確保対策」 入会説明会を23回（前年度は21回）開催したところ154人（対前年度比35人・29.4%増）の参加者がありました。特に2月の本所における説明会には16人の参加があり、ここ数年では抜きでた参加者数でした。

不足する清掃会員の確保を目的に、県シ連の主催で一般市民を対象とする「ハウスクリーニング技能講習」を招致したところ定員15人を上回る申し込みがあり、講習会終了後直ちに入会説明会を実施し5人が入会されました。既にSC会員として活躍されています。

県シ連の女性理事を講師に「女性委員会(仮称)設立勉強会」の開催。また、全国的に稀有で難しい存在と思われる令和3年6月入会の女性剪定会員をセンターだよりで紹介するなど、将来的な女性会員の拡大確保に向けた取り組みができました。

会員からの紹介による「期間限定入会キャンペーン」の実施。「表彰規程」の現行10年表彰に加え15年及び20年表彰への拡大など、退会抑制策にも取り組みました。

結果、令和3年度末の**「会員数」**は551人となり、2年振りの増（対前年度比13人・2.4%増）となりました。入退会の内訳として、入会者は前年度より20人多い103人、退会者は前年度より4人少ない90人になりました。また、男女別の内訳では、男性が前年度より3人多い380人、女性が前年度より10人多い171人になり、女性会員の比率は1.1ポイント上昇し31.0%になりました。

シルバー人材センターが、請負委任に係る就業機会の維持・拡大を図るため、労働者派遣事業を積極的に推進するためにも、会員の確保・増強及び退会の抑制は必要不可欠です。今後も「会員の拡大」を核に据え、更なる創意工夫に富んだ取り組みが必要であると考えます。

「独自事業等」 市内の全保育園(35園)のご協力の下、ものづくり部会による園児向けの手提げかばん等の新規作製、木工部会・ものづくり部会による「美濃路稲葉宿元気マルシェ」「祖父江ぎんなんマルシェ」への新たな出店とセンター活動のPR、2年振りに開催できた「しめ縄作り体験教室」、また、令和4年度から実施予定の「絵画教室」の開講準備などが挙げられます。

このほかに「あいさつ運動」や「さわやか隊活動」の継続など、地域に根差したセンター活動の充実に努めることができました。

「結び」に、令和3年度も“見えない敵”である新型コロナウイルス感染症との闘いの日々で、センターの幾多の事業・行事を中止しました。最近になって第6の波がようやく衰えを見せ始め、社会経済活動と感染対策のバランスを重視する規制緩和の動きが進んでいます。しかし、大都市圏以外の地方においては拡大傾向にあり“敵”は予想以上に手ごわく油断は許されず、開きかけたドアを一遍に全開というわけにはいかない状況でもあります。また、昨今の海外情勢から武器や銃弾のない平和を希求する声が世界中で高まっています。

しかし、このような社会情勢の中でも我々シルバー事業関係者は、地域の期待に応えるため一丸となって、事業の推進に努める必要があります。会員各位におかれましては、より一層健康と安全を最優先に、引き続きシルバーでの活躍を期待するところであります。

以下、令和3年度の「事業実施計画」に基づき、その結果を報告いたします。

令和4年5月10日

令和3年度事業実施結果

事業実施計画	結 果
1. 安全就業事業	
(1) センター所有自動車の運転者に免許証の提示を求め、無免許運転防止及び免許証不携帯を防止する。	・ 運転日誌に運転免許証の携帯と有効期限の欄を設けることで、センター車を運転する会員の免許証を自ら確認することとした。
(2) 「家を出てから帰宅するまでが仕事」を念頭に、事故防止に努める。	・ 令和3年度の事故件数は14件で前年度を上回った。(R2: 8件→R3: 14件)
(3) 「安全・適正就業心得10か条」を推進するため、就業前の再確認を徹底する。	・ 総会場で安全唱和を行うことにより、「安全・適正就業心得10か条」の周知徹底を図った。 ・ 安全就業に係る注意喚起事項を「センターだより」に掲載し、会員の意識高揚に努めた。
(4) 複数で就業する場合は、会員間で安全装備などの相互チェックを行う。	・ 複数会員による就労を推進することにより、会員相互の安全装備・装具の装着の徹底を図った。 ・ 会員相互にチェックできるよう「会員のしおり」に「安全確認表(サンプル)」を盛り込んだ。
(5) 安全意識の高揚を図るため、安全標語を募集する。	・ 安全就業及び交通安全標語を募集した。標語の最優秀作品を交通安全講習会の壇上に大きく掲げ、唱和を行った。また「センターだより」で紹介するとともに、事務所(本所・支所)を掲示することにより安全啓発に努めた。
(6) 安全就業のための「安全パトロール」を実施し、安全指導を行う。	・ 安全委員による安全パトロールを3回実施し、安全への配慮が足りない点については直接指導を行った。安全パトロールの実施状況・指摘事項等を「センターだより」に掲載し、情報の共有を図った。
(7) 安全意識の高揚を図るため、「ヒヤリ・ハットの体験を募集」し、センターだよりに掲載する。	・ 令和3年1月に2件、2月に1件の応募について「センターだより」5月号に掲載、7月号と11月号に募集記事を掲載し、9月に応募があった1件を11月号に掲載した。
(8) 会員間での情報の共有化を図るため、事故発生時に報告書の提出を求め、問題点の把握と対応策をセンターだよりで公表する。	・ 事故発生後速やかに詳細な発生状況の聞き取り調査を行い、問題点の早期発見に繋げた。 ・ 事故情報を「センターだより」に掲載し、情報の共有化に努めた。
(9) 安全確認表(チェックリスト)の活用・実践について周知徹底する。	・ 「センターだより」7月号にすべての会員に該当する「自転車使用による転倒防止」と「つまずき、滑り防止」に係る「安全確認表」を掲載。また、草刈会員には「動力刈払機使用作業」を剪定会員には「脚立・梯子足場使用作業」に係る「安全確認表」を配付した。
(10) その他	・ 「七夕安全祈願」及び「新年安全祈願」の様子を「センターだより」で紹介し、安全就業を訴えた。 ・ 新型コロナウイルス感染対策を「センターだより」に掲載し、注意喚起を行った。 ・ 熱中症予防のための記事を「センターだより」に掲載するとともに、熱中症見舞金制度に加入した。 ・ 稲沢警察署からの交通安全啓発チラシを「センターだより」に同封し、交通事故への注意喚起を行った。
2. 会員確保事業	
(1) 会員の目標人数は、600人とする。	・ 入会説明会を本所・支所及び稲沢市平和支所で延べ23回(うち2回は女性限定)開催した。 ・ 説明会参加者の154人中103人(66.9%)の方が入会された。 ・ 令和4年1月の稲沢市平和支所での入会説明会には過去最高の8人の方が参加された。 ・ 総会、各種会合及び「センターだより」で、現会員に新規入会者を紹介していただくよう訴えた。 (R2: 10人→R3: 10人) ・ 県シ連主催の「ハウスクリーニング技能講習」を11月に実施し、講習会終了後直ちに臨時の入会説明会を実施した。(一般市民9人参加→5人入会) ・ 退会抑制策として会員への「アンケート調査」、「稲沢SC版ゴールド会員制度」の内容について協議した。更に調査研究を重ね、令和4年度に実施する予定。 ・ 令和2年度と比較して入会者は20人増の103人、退会者は4人減の90人で、合計13人の増となり、令和3年度末の会員数は551人となった。
(2) 会員がセンターへの経営参加意欲が湧くような運営を進めるため、引き続き「ポイント制度」を継続する。	・ 「ポイント制度」について機会をとらえて周知し、会員への定着を図った。

(3) ポイント対象行事別のポイント付与状況や商品券の配付状況を、会員のしおり及びセンターだよりで公表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイント制度対象行事の11項目に対して、4,050ポイント(267人)を付与した。この結果、商品券(1,000円分)の獲得は68件であった。(R2:69件→R3:68件) ・令和4年5月の「センターだより」で付与状況等を公表する。
(4) 会員募集チラシの新聞折込広告及び就業促進員による全戸配布を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・就業促進員によるチラシの全戸配布を行い、市民からの要望に応じて面談も行った。 ・新聞5紙(中日・朝日・毎日・読売・日経)に折込広告(10月12日:32,550戸)を実施した。
(5) 女性限定の入会説明会を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・5月に本所、9月に支所で実施した。(本所:参加者2人→入会者1人、支所:参加者1人→入会者1人)
(6) 女性会員のための講習会(メイクアップなど)を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施すべく講師の選定までは行っていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を断念した。
(7) 入会説明会に参加され入会に至らなかった方へ、センターだより等を送付し、シルバー人材センターの情報提供を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・入会説明会に参加され入会されなかった方49人のうち資料送付希望22人へ、年度末に入会説明会及び「センターだより」を送付し、入会の促進に努めた。
(8) 表彰規程による、会員及び役員表彰を実施する。また、模範会員及び優秀役員に係る愛知県知事及び県シ連表彰の顕彰伝達式を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度における表彰対象者29人に対し、総会で表彰式を執り行った。 ・会員の退会抑制の一環として「表彰規程」を改正し、令和4年度からは10年表彰に加えて、15年表彰と20年表彰を新設した。 ・10月に愛知県知事表彰(1人)及び県シ連表彰(8人)の顕彰伝達式をセンター本所で開催し、その様子を11月の「センターだより」で紹介した。
(9) シルバー人材センターへの入会のきっかけ、契機となるよう、総会時に開催する講演会を60歳以上の一般市民にも開放する。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため総会の規模を縮小したことに伴い、講演会は中止した。
(10) マスメディアを利用した会員募集広告を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における入会説明会の実施の先行きが不透明であったため、新たな取り組みは断念した。 ・県シ連による市役所市民ホールにおける「サイネージ(電子表示機器を用いた情報発信)広告」が10月から半年間行われた。
(11) センター所有自動車に会員募集広告(マグネット貼付)を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・センター所有自動車全11台に会員募集広告と仕事募集広告のマグネットを貼付した。
(12) 現会員からの新入会員紹介キャンペーンを期間限定で実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・8月に「ポイント制度要綱」を改正し、「新入会員紹介キャンペーン」(10月、11月の入会説明会に参加された方対象)を実施した。その結果4人の紹介があった。
3. 適正就業事業	
(1) 会員の体力を考慮した就業促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理の観点から、会員には月80時間、年960時間以内で就業していただくよう指導した。
(2) 見積制度の推進に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・特に各種業務における新規受注の際には、就業前の見積書の発行に努めた。また、事前見積を希望されるお客様には全て対応した。
(3) 発注者の立場に立ち、確実に丁寧で誠意ある仕事をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ごく僅かなお客様から就業内容等への苦情があったため、就業会員及び事務局職員により苦情者への適切な対応を行った。なお、特に重要な案件については、「センターだより」に苦情内容を掲載し、会員への情報共有を図った。
(4) 請負契約等に係る仕様書を就業会員に公開(周知)する。	<ul style="list-style-type: none"> ・特に新規の契約先については、就業会員に対して契約に係る仕様を丁寧に説明した。
4. 就業機会の確保・開拓事業	
(1) 会員、役員、職員が自ら経営者としての自覚を持ち、就業機会の確保・開拓を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の受け皿である会員数が横ばい傾向にあることから、就業機会の確保・開拓への取り組みは積極的に行えていない。なお、新規のお客様からの需要には積極的な対応を行った。
(2) 会員提案制度を積極的に活用するため、事務所へ提案ポストを設置し事業の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度中に5件の提案があり、うち3件が採用された。採用された提案の概要は次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ①「表彰規程」に現行の会員10年表彰に加え、15年表彰、20年表彰を追加 ②センター車を運転する会員の免許証の確認方法を目視から自ら運転日誌に記入することに変更 ③「センターだより」にクイズコーナーを設ける
(3) 入会時の面接において、どんな技能、資格があるのかを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会者の技能及び要望を考慮し、適性及び希望する業務の就業先を紹介するよう努めた。
5. 有料職業紹介事業	

(1) 企業等から得た求人情報と市内の高齢者の求職情報をマッチングさせ、雇用契約が適切なものについて、職業紹介を行う。	・企業等からの求人及び高齢者等からの求職について、いずれも紹介事例はなかった。
6. 労働者派遣事業	
(1) 会員に多様な就業先を確保・提供をするために派遣事業を実施する。	・派遣事業を継続実施した。(R2:事業件数8件、実人員25人、延人日1,736人日 →R3:事業件数6件、実人員20人、延人日2,007人日)
(2) 事業所を反復訪問し、事業拡大に努める。	・派遣企業は2事業の減があり、6事業所となった。なお、事業実績の総額は前年度と比較して17.0%の増となった。(R2:10,709千円→R3:12,531千円)
7. 安全、知識及び技能の付与を目的とした講習等の実施事業	
(1) 安全就業及び専門技術向上のためのセンター主催の「安全講習会」の実施、又は県シ連主催の講習会の実施を要望する。	・センター主催の「安全講習会」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。 ・県シ連に「ハウスクリーニング技能講習」実施を要望し、11月に開催した。(会員4人参加) ・県シ連に「剪定技能講習」の実施を要望し、2月に実施予定であったが、県シ連の都合で中止された。
(2) 交通事故防止のための「交通安全講習会」を実施する。	・「交通安全講習会」を実施した。(参加者数53人)
(3) 熱中症対策のための「熱中症対策講座」を実施する。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。
(4) 事故が起きた時の迅速な初期対応のための「救急救命講習会」を実施する。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。
(5) 会員の食育を推進するための「料理講習会」を実施する。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。
(6) センターの事業はサービス業であるとの認識に立ち、発注者の信頼を高めるための「接遇講習会」を実施する。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。
8. 調査研究事業	
(1) サービス内容及び顧客満足度の向上を図るため、発注者及び会員へのアンケート調査を実施する。	・発注者(調査対象:令和3年8月センター利用者)へのアンケート調査を実施した。調査結果を「センターだより」(11月号)に掲載することで、会員の接客意識の向上に努めた。 (調査配布件数:339件、回収件数:137件、回収率40.4%)
(2) センターの運営に資するため、役員・職員・部会の先進地視察研修等を行う。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施は断念した。
9. 部会等の組織化推進及び活動の強化	
(1) 部会(職群)の機能と役割の強化を図るため、積極的に話し合いの場を設け問題等の改善に努める。	・除草(草取)、草刈、剪定、障子・襖、しめ縄、ものづくりの各部会において、年次総会や定期的な会議、打合せが行われた。
(2) 部会(職群)ごとに課題を掲げ、リーダーを中心に具体的に事業に反映させる。	・しめ縄部会では、年度当初から月に1回打合せを行い、夏の青田刈り、秋の作業開始に向けて部会員が一丸となって準備に取り組んだ。また、毎日作業開始前には打合せを行い、作業の進捗状況、目標などを共有し、作業の効率化に取り組んだ。その結果、契約実績が9.0%の増となった。 (R2:4,899千円→R3:5,339千円) ・ものづくり部会では、園児向けの手提げかばん等の作製を企画し、市内の保育園(全35園)に市役所保育課を通じてチラシを配付した。(受注実績:8件)また10月の「美濃路稲葉宿元気マルシェ」、10月、11月、1月の「祖父江ぎんなんマルシェ」、3月の「いなざわ梅まつり」に出店した。 ・木工部会では、10月、1月の「美濃路稲葉宿元気マルシェ」、10月、11月、1月の「祖父江ぎんなんマルシェ」、3月の「いなざわ梅まつり」に出店した。
(3) 部会は、部会員の安全・技術・技能の向上及び後継者の育成を目的とした研修会、講習会を実施する。	・外部講師による「剪定業務」に係る技術の向上及び安全就業に係る講習会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施は見送った。 ・剪定業務部会役員による「剪定技術・技能審査」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施は見送った。
(4) 安全就業及び専門技術向上のためのセンター主催の講習会へ参加、又は県シ連主催の講習会に参加する。	・剪定業務技術・安全講習会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施は見送った。
(5) 地域班を通じてセンター情報を各地域会員へ確実に届ける。	・情報の共有化を図るため「センターだより」を年6回作成し、地域班を通じて全会員に届けた。

(6) 女性会員拡大のため、女性委員会を設置する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月に県シ連の女性理事を招いて、「女性委員会（仮称）設立勉強会」を開催した。（参加者数：22人） ・ 9月の「センターだより」で「設立準備会」の委員を募った。（応募者：4人）
10. センター活動等について周知を図る事業	
(1) あらゆる機会や場所を活用し、市民にセンターの各種情報を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設等へのポスターの掲示及びチラシを配置した。
(2) 機関紙「センターだより」を発行する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容の充実に努め、年6回発行した。
(3) 独自のチラシを市内全戸に配布する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配布を拒否された一部の集合住宅を除き、年2～3回の全戸配布を実施した。
(4) ホームページによるPR、啓発活動の充実に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ センターのホームページの更新を随時行い、啓発活動の充実に努めた。
(5) 市が発行する「広報いなざわ」を積極的に活用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「広報いなざわ」10月号に、「シルバー人材センターの普及啓発」、「ハウスクリーニング技能講習」の内容を掲載した。
(6) 報道機関へ情報を提供し、活動を周知する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ しめ縄部会の青田刈りの様子が「しめ縄づくり伝統つなぐ」のタイトルで、中日新聞尾張版（令和3年8月25日）に掲載された。 ・ しめ縄体験教室の様子が「しめ縄作った、届けた」のタイトルで中日新聞尾張版（令和3年12月14日）に掲載された。
(7) 各種イベントへ参加、出店し、センターの帽子、ノボリなどを活用することにより、センターのPRに努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「美濃路稲葉宿元気マルシェ」、「祖父江ぎんなんマルシェ」、「いなざわ梅まつり」に木工部会及びものづくり部会が出店し、センターの帽子を被り、センターのノボリを立て、PRに努めた。 ・ 出店時に着用するセンターのエプロンの作製をものづくり部会に委託し、デザインを考案した。
(8) 体験教室等を通してセンターの宣伝に活用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「しめ縄体験教室」を開催した。（計3回、参加者合計32人）
(9) 「あいさつ運動」を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月の「センターだより」で「あいさつ運動」スローガンを募集し、優秀作品を3月の「センターだより」で紹介した。事務所（本所・支所）に最優秀スローガンを掲示し、啓発に努めた。
(10) その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が発行する「子育てガイドブック」に、センターで子育て支援と成り得るような業務を掲載した。 ・ 市老連が発行する「ねんりんクラブだより」に会員募集の有料広告を掲載した。 ・ 消費税制度の改正（インボイス制度の導入）について、パンフレットを作成し会員にPRした。
11. 奉仕活動	
(1) 地域活動の一環とした奉仕活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 稲沢市さわやか隊活動の奉仕活動（毎月1回）を行った。（延参加者数52人）
(2) 会員のボランティア精神の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、計画どおりのボランティア活動は実施できなかった。
(3) 地域と共同して体験教室を行い地域連携を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「しめ縄体験教室」をセンター本所、市内児童館、社会福祉協議会で開催した。
12. 行政機関及び関係機関との連携強化と情報交換	
(1) 公共機関と綿密な情報の交換を行い、その情報を活用し会員の就業に役立てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の窓口である高齢介護課との高齢者等の雇用の安定などに係る話し合いに加え、人事課、財政課及び総務課と臨時職員の採用、同一労働同一賃金や市の財政状況、規程の改正の打合せを行った。また、社会福祉協議会、商工会議所、老人会などの公共的な機関とも情報の交換を行った。
(2) センター運営に資するため、上部団体の主催する総会、県シルバー連合会、尾張西ブロック事務研究会などに積極的に参加し、情報を収集する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国シルバー人材センター事業協会、東海4県連合会の総会は書面表決により参加した。県シルバー連合会の総会へは出席した。また、県シルバー連合会及び尾張西ブロックの事務研究会等（オンラインを含む）へ参加し、情報等の収集に努めた。
13. 新型コロナウイルス感染症対策	
(1) 就業時にはマスク着用、手洗い・消毒に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所入り口に非接触型体温計と自動アルコール消毒器を設置し、感染対策に努めた。
(2) 事務所での執務、会議の際にはソーシャルディスタンスに配慮するとともに、マスク着用を励行する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所（本所・支所）の来客カウンター及び職員間に飛沫防止のパーテーションを設置した。 ・ 会議では、机の並びを工夫することで、ソーシャルディスタンスに配慮し、マスク着用を義務付けた。
(3) 会員との連絡ツールについて調査研究する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面や密を避けるため、会員との連絡ツールとして「ショートメッセージサービス」を開始した。（5月サービス開始）
(4) 職員の研修、会議等についてはオンラインでの参加を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県シ連、東シ協、ブロック主催の研修、会議がほぼ全てにおいてオンラインでの参加となった。

1. 主な行事・会議等

(1) 定時総会

年月日	場所	議題・摘要	参加人数
R3 . 6 . 7	勤労福祉会館	報告 第 1 号 令和2年度収支補正予算について 議案 第 1 号 令和2年度事業報告について 議案 第 2 号 令和2年度収支決算について (監査報告) 議案 第 3 号 定款の変更について 報告 第 2 号 令和3年度事業計画について 報告 第 3 号 令和3年度収支予算について 報告 第 4 号 令和3年度資金調達及び設備投資の見込みについて	出席者 会員32 書面表決 会員465 計 会員497

(2) 理事会

年月日	場所	議題・摘要	参加人数
R3 . 4 . 28	センター本所	理事協議会 (1) 令和2年度事業報告について (2) 令和2年度収支決算について	理事等23
5 . 6	センター本所	第1回理事会 議案 第 1 号 会員の入会について 第 2 号 施設整備費積立規程の一部を改正する規程について 第 3 号 正会員の表彰について 第 4 号 定時総会の開催について 第 5 号 令和2年度事業報告について 第 6 号 令和2年度収支決算について 第 7 号 定款の変更について	理事等23
6 . 7	勤労福祉会館	第2回理事会 議案 第 8 号 会員の入会について	理事等22
7 . 27	センター本所	第3回理事会 議案 第 9 号 会員の入会について 第 10 号 表彰規程の一部を改正する規程について 第 11 号 自動車管理規程の一部を改正する規程について 第 12 号 ポイント制度要綱の一部を改正する要綱について	理事等21
9 . 28	センター本所	第4回理事会 議案 第 13 号 会員の入会について 報告事項 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告(4月～7月)	理事等22
11 . 1	決義の省略	第5回理事会 議案 第 14 号 会員の入会について	理事等22
11 . 25	センター本所	第6回理事会 議案 第 15 号 会員の入会について 第 16 号 収支補正予算(第1号)について	理事等20
R4 . 1 . 25	センター本所	第7回理事会 議案 第 17 号 会員の入会について 第 18 号 令和4年4月以降配分金見積基準表の改定について 第 19 号 令和4年度役員賠償責任保険の加入について 報告事項 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告(8月～12月)	理事等19

3. 8	センター本所	理事協議会 (1) 令和4年度事業計画(案)について (2) 令和4年度収支予算(案)について (3) 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて	理事等21
3. 24	センター本所	第8回理事会 議案 第 20 号 会員の入会について 第 21 号 個人情報の保護の関する規程の一部を改正する規程について 第 22 号 令和4年度事業計画(案)について 第 23 号 令和4年度収支予算(案)について 第 24 号 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて	理事等16

(3) 監事会

年月日	場所	議題・摘要	参加人数
R3. 5. 6	センター本所	令和2年度決算監査 (1) 令和2年度事業報告 (2) 令和2年度収支決算監査	監事等4
10. 27	センター本所	令和3年度中間監査	監事等4

(4) 総務委員会兼派遣事業委員会

年月日	場所	議題・摘要	参加人数
R3. 4. 28	センター本所	第1回委員会 会員の入会について 正会員の表彰について 施設整備費積立規程の一部を改正する規程について	委員等12
7. 20	センター本所	第2回委員会 会員の入会について 表彰規程の一部を改正する規程について ポイント制度要綱の一部を改正する要綱について 「会員提案に関する要綱」に基づく提案について 自動車管理規程の一部を改正する規程について	委員等12
9. 22	センター本所	第3回委員会 会員の入会について 令和4年4月の「配分金見積基準表」改定の基本的な考え方について 「女性委員会(仮称)」設立準備会について	委員等12
11. 18	センター本所	第4回委員会 会員の入会について 11月補正予算について	委員等12
R4. 1. 18	センター本所	第5回委員会 会員の入会について 令和4年4月以降配分金見積基準表改定について 令和4年度役員賠償責任保険の加入について	委員等11
3. 17	センター本所	第6回委員会 会員の入会について 個人情報の保護の関する規程の一部を改正する規程について 入会申込書兼会員票の改正について	委員等11

(5) 安全委員会兼適正就業委員会関連

年月日	場所	概要	参加人数
R3 . 5 . 21	—	安全就業・交通安全標語募集(応募:安全就業19点、交通安全18点)	—
5 . 21	市内一円	第1回安全パトロール	中止(雨天)
6 . 9	稲沢警察署	交通安全優良事業所表彰	会長ほか
7 . 1 ～ 31	市内一円	安全・適正就業強化月間 機関紙「センターだより」へ啓発記事を掲載	
7 . 27	センター本所	第1回委員会 令和3年度会員事故状況について 令和2年度全国シルバー人材センター事業協会重篤事故について 令和3年度全国シルバー人材センター事業協会重篤事故について 令和2年度愛知県シルバー人材センター連合会事故状況について 令和3年度愛知県シルバー人材センター連合会事故状況について	委員等8
7 . 29	市内一円	第2回安全パトロール	委員等4
7 . 30	(センターだより)	安全確認表の配付	—
7 . 30	(センターだより)	ヒヤリ・ハット事例募集	—
9 . 22	市内一円	第3回安全パトロール	委員等3
10 . 19	勤労福祉会館	交通安全講習会	会員等53
11 . 25	市内一円	第4回安全パトロール	委員等4
11 . 19	(センターだより)	ヒヤリ・ハット事例募集	—
11 . 19	(センターだより)	あいさつ運動標語募集(応募:42点)	—
R4 . 1 . 6	国府宮神社	新年安全祈願	会長・副会長ほか
1 . 25	センター本所	第2回委員会 令和3年度会員事故状況について 令和3年度安全就業パトロール結果について 令和3年度全国シルバー人材センター事業協会重篤事故状況について 令和3年度愛知県シルバー人材センター連合会事故状況について	委員等7
3 . 24	センター本所	第3回委員会 令和3年度会員事故状況について 令和3年度全国シルバー人材センター事業協会重篤事故状況について 令和3年度愛知県シルバー人材センター連合会事故状況について 令和3年度愛知県シルバー人材センター連合会高額賠償事故状況について	委員等6

* その他の安全対策の取組(「センターだより」掲載事項)

センターだより	内容
5月号	<ul style="list-style-type: none"> ・「新型コロナウイルス予防」と「熱中症予防」を両立するには ・熱中症見舞金制度のご案内 ・令和3年度事故報告(No.1、No.2) ・「ヒヤリ・ハット事例」の掲載 <ul style="list-style-type: none"> ①平和堂祖父江店内駐車場でスピードを出すお客様の車 ②平和堂祖父江店でお客様の車がカート整理置場に突っ込む ③性海寺古墳の階段は危険 ・安全対策・交通安全標語の募集
7月号	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事故報告(No.3～No.6) ・「安全確認表」を活用し、事故防止の事前対策を！ ・「自転車使用による転倒防止」「つまずき・滑り事故防止」の安全確認表を掲載 ・「動力刈払機使用作業」「脚立・梯子使用作業」の安全確認表を作業担当会員に配付 ・「七夕笹飾り」と「七夕安全祈願」の報告 ・愛知県警察チラシ「歩行者・自転車利用者の方へ」を全会員に配付
9月号	<ul style="list-style-type: none"> ・「安全就業ハンドブック」を常に携帯していますか ・第2回安全パトロールの実施結果報告 ・令和3年度事故報告(No.7) ・蜂に刺され死亡事故発生(全シ協安全就業ニュースを転載) ・安全対策・交通安全標語の優秀作品選考結果の発表 ・愛知県警察チラシ「横断中の交通死亡事故が多発」を全会員に配付

11月号	・令和3年度「交通安全講習会」の実施報告
	・自転車賠償責任保険への加入義務化、自転車利用時のヘルメットの着用について
	・「ヒヤリ・ハット事例」の掲載 ④変則信号の交差点
	・令和3年度事故報告(No.8～No.10)
	・あいさつ運動標語募集
1月号	・第3回安全パトロールの実施結果報告
	・第4回安全パトロールの実施結果報告
	・愛知県警察チラシ「自転車利用中、ルール違反は事故のもと」を全会員に配付
3月号	・「新年安全祈願」の実施報告
	・センター車利用の場合の「酒気帯び確認」を周知
	・令和3年度事故報告(No.11～No.14)
	・(一社)日本損害保険協会パンフ「自転車会員入会およびサイクル安心保険」を配付
	・あいさつ運動標語の優秀作品選考結果の発表

(6) 奉仕活動委員会関連

年月日	場所	摘要	参加人数
R3 . 4 . 5	国府宮参道	稲沢桜まつり後の清掃ボランティア	中止
4 . 8	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	3
5 . 13	支所周辺	さわやか隊(祖父江地区ごみ拾い)	9
6 . 10	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	6
7 . 8	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	中止(雨天)
8 . 12	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	6
9 . 9	支所周辺	さわやか隊(祖父江地区ごみ拾い)	中止(雨天)
10 . 11	木曽川河川敷	川と海のクリーン大作戦(イベント後の清掃ボランティア)	中止
10 . 14	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	6
10 . 18	国府宮参道	稲沢まつり後の清掃ボランティア	中止
11 . 11	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	6
12 . 9	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	4
R4 . 1 . 13	支所周辺	さわやか隊(祖父江地区ごみ拾い)	7
2 . 10	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	中止(雨天)
3 . 8	センター本所	委員会 令和3年度奉仕活動実績について	委員等20
3 . 10	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	5

(7) 地域班長・副班長会

年月日	場所	摘要	参加人数
R3 . 5 . 21	センター本所	第1回班長・副班長会、センターだよりの配付	班長等18
7 . 30	センター本所・支所	センターだより及び総会記念品の配付	—
9 . 29	センター本所・支所	センターだよりの配付	—
11 . 19	センター本所・支所	センターだよりの配付	—
R4 . 1 . 6	センター本所・支所	センターだよりの配付	—
3 . 29	センター本所	第2回班長・副班長会、センターだよりの配付	班長等15

(8) 女性委員会の設立まで

年月日	場所	摘要	参加人数
R3 . 8 . 11	センター本所	「女性委員会(仮称)」設立勉強会	会員22
9 . 29	(センターだより)	「女性委員会(仮称)」の設立に向け「設立準備会」の委員を募集	—

(9) 部会活動

年月日	部会等	摘要	参加人数
R3. 4. 1	しめ縄部会	社会福祉会館の借用等について	14
4. 23		社会福祉会館の借用等について	4
5. 6		正月飾りのデザイン等について	13
8. 2		青田刈り等について	15
9. 1		作業開始についての打合せ等	15
11. 26		しめ縄正月飾りのご祈祷(せんき薬師)	5
12. 3		しめ縄作り体験教室(信竜こどもの森児童館)	4
12. 7		しめ縄作り体験教室(本所)	6
12. 11		しめ縄作り体験教室(社会福祉協議会)	5
12. 20		即売会(せんき薬師)	3
12. 20		即売会(喫茶店)	3
12. 21		即売会(稲沢市役所南玄関)	3
6. 30		ものづくり部会	祖父江ぎんなんマルシェへの出店について
7. 7	ものづくり部会のあり方について		11
8. 18	イベント中止に伴う対応について		12
9. 22	保育園児用手さげかばん等の作製について		12
11. 29	祖父江ぎんなんマルシェ出店の反省会		12
1. 17	祖父江ぎんなんマルシェ出店の反省会		10
7. 26	剪定部会	秋季剪定業務説明会(稲沢地区)	14

(10) 入会説明会

年月日	場所	参加者数			入会者数			入会者の平均年齢
		男	女	計	男	女	計	
R3. 4. 14	センター本所	5	3	8	2	2	4	65.8
4. 15	センター支所	2	2	4	1	2	3	74.3
5. 12	センター本所	9	4	13	7	3	10	68.2
5. 17	センター本所 (女性限定)	—	2	2	—	1	1	69.0
6. 16	センター本所	3	3	6	3	3	6	68.8
6. 17	センター支所	3	1	4	2	0	2	71.0
7. 14	センター本所	3	2	5	2	2	4	73.6
7. 15	稲沢市平和支所	0	0	0	0	0	0	—
8. 18	センター本所	2	1	3	1	1	2	61.0
8. 19	センター支所	4	1	5	2	1	3	71.3
9. 15	センター本所	8	1	9	5	1	6	66.2
9. 21	センター支所 (女性限定)	0	1	1	0	1	1	62.0
10. 13	センター本所	4	4	8	3	4	7	69.0
10. 14	センター支所	5	2	7	4	2	6	69.2
11. 10	センター本所	5	0	5	2	0	2	70.5
11. 11	センター支所	6	2	8	3	2	5	67.0
* 11. 16	センター本所	3	6	9	3	2	5	69.8
12. 15	センター本所	6	4	10	5	1	6	68.3
R4. 1. 12	センター本所	5	0	5	3	0	3	68.0
1. 13	稲沢市平和支所	6	2	8	6	2	8	72.4
2. 9	センター本所	12	4	16	5	4	9	72.4
3. 9	センター本所	5	6	11	4	4	8	65.6
3. 10	センター支所	6	1	7	2	0	2	74.5
合計	23回	102	52	154	65	38	103	69.0

*11.16センター本所における説明会は県シ連主催「ハウスクリーニング技能講習」の参加者に対して行ったもの。 ※入会率:62.7%

(11) 出店及びセンターPR活動

年月日	場所	摘要	参加者
R3. 4. 5	国府宮参道	稲沢桜まつり出店及びセンターPR	中止
8. 21	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	中止
8月下旬	サリオパーク祖父江	稲沢夏まつり出店及びセンターPR	中止
9. 18	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	中止
10. 16	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	4
10. 16	美濃路稲葉宿本陣跡ひろば	第1回美濃路稲葉宿元気マルシェ出店及びセンターPR	5
10. 16	国府宮参道	稲沢まつり出店及びセンターPR	中止
10. 23	勤労福祉会館	福祉まつり出店及びセンターPR	中止
11. 20 ～ 28	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	14
11. 21	祖父江町体育館	そぶえイチョウ黄葉まつり出店及びセンターPR	中止
11. 29	ものづくり部会	祖父江ぎんなんマルシェ出店の反省会	12
R4. 1. 15	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	5
1. 22	美濃路稲葉宿本陣跡ひろば	第2回美濃路稲葉宿元気マルシェ出店及びセンターPR	3
3. 5 ～ 6	愛知県植木センター	いなざわ梅まつり出店(木工部会・ものづくり部会)及びセンターPR	11

(12) センターだよりの発行

発行日	編集	摘要
R3. 5. 21	センター本所	Vol.71 カラー上質紙 4ページ 700部 表紙:令和3年度定時総会の開催について
7. 29	センター本所	Vol.72 カラー上質紙 12ページ 700部 表紙:令和3年度定時総会の開催報告
9. 29	センター本所	Vol.73 カラー上質紙 12 ページ700部 表紙:「女性委員会(仮称)」設立勉強会の開催
11. 19	センター本所	Vol.74 カラー上質紙 12ページ 700部 表紙:令和3年度交通安全講習会
R4. 1. 6	センター本所	Vol.75 カラー上質紙 4ページ 700部 表紙:新年のご挨拶
3. 29	センター本所	Vol.76 カラー上質紙 8ページ 700部 表紙:代表者のみで新年安全祈願を行いました

(13) 会議、研修会、その他

年月日	場所	名称等	参加者
R3. 4. 23	一宮SC	尾張西ブロック東西地区シルバー第1回事務局長会議	職員
4. 27	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会安全・適正就業推進員研修会	職員
5. 18	愛知県東大手庁舎	愛知県シルバー人材センター連合会第1回幹事会	職員
5. 18	愛知県東大手庁舎	愛知県シルバー人材センター連合会第1回安全・適正就業委員会	職員
5. 27	ウイックあいち	愛知県シルバー人材センター連合会第1回理事会	会長
6. 2	岐阜市	東海シルバー人材センター連絡協議会令和2年度通常総会	書面表決
6. 2	岐阜市	東海シルバー人材センター連絡協議会経験交流大会及び研修会	中止
6. 22	ウイックあいち	愛知県シルバー人材センター連合会定時総会	会長
6. 22	ウイックあいち	愛知県シルバー人材センター連合会第2回理事会	会長
6. 24	中野サンプラザ	全国シルバー人材センター事業協会定時総会	書面表決
6. 25	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会シルバー派遣事業第1回定例連絡会議	職員
7. 8	一宮市SC	尾張西ブロック東西地区シルバー人材センター会長・事務局長意見交換会	会長及び職員
7. 13	名古屋市高齢者 就業支援センター	愛知県シルバー人材センター安全・適正就業推進大会	職員
7. 19	オンライン出席	尾張西ブロック東西地区シルバー職員研修会	職員
7. 30	オンライン出席	東海シルバー人材センター連絡協議会職員研修会	職員
8. 20	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会課題研修(会計・経理)	職員
8. 24	オンライン出席	NRI社会情報システム ユーザー研修会	職員
8. 24	—	中日新聞尾張版に、しめ縄部会青田刈りの記事「しめ縄づくり伝統つなぐ」 が掲載される	—
10. 1	—	広報「いなざわ」に普及記事の掲載	—
10. 6	稲沢市民会館	安全運転管理者講習	職員
10. 14	ウイックあいち	愛知県シルバー人材センター連合会事業推進交流大会	職員
10. 18	センター本所	顕彰伝達式(愛知県知事及び県シ連合会長表彰)	会員6
10. 19	オンライン出席	会員向け動画研修説明会	職員

10.22	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会シルバー派遣事業第2回定例連絡会議	職員
10.28	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会 事務局長会議	職員
10.28	オンライン出席	NRI社会情報システム「経理担当者さま向けセミナー 日常処理編」	職員
11.12	オンライン出席	令和3年度シルバー人材センター課題研修(ICT活用)	職員
11.15 ～ 16	センター本所	愛知県シルバー人材センター連合会主催「ハウスクリーニング講習会」	市民14ほか
11.17	オンライン出席	東海シルバー人材センター連絡協議会役員研修会	職員
11.25	オンライン出席	NRI社会情報システム「給与担当者さま向け年末調整セミナー」	職員
12月初旬	—	尾張西ブロック東西地区シルバー事務局長視察研修会	中止
12.1	オンライン出席	令和3年度女性委員会研修会	職員
12.8	センター本所	愛知県産業労働部労政局就業促進課による立入検査	職員
12.10	オンライン出席	尾張西ブロック東西地区シルバー職員研修会	職員
12.14	—	中日新聞尾張版に、しめ縄体験教室の様子が「しめ縄作った、届けた」が掲載される	—
R4.1.26	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会事務局長研修会	職員
1.28	オンライン出席	NRI社会情報システム「経理担当者さま向け年末調整セミナー」 予算処理・便利機能編	職員
2.16	オンライン出席	デジタル活用支援推進事業受託推進会議	職員
2.18	ウイックあいち	派遣元責任者講習	職員
2.24	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会課題研修「関連法改正等対応」	職員
3.10	オンライン出席	(株)パイ・アール アルコール感知器説明会	職員
3.18	オンライン出席	尾張西ブロック東西地区シルバー職員研修会	職員
3.25	オンライン出席	NRI社会情報システム「管理職層・統計担当者さま向けセミナー」 年度末統計・分析編	職員

(14) SMS一斉送信履歴

年月日	場所	摘要	送信件数
R3.5.27	—	SMS(ショートメッセージサービス)開始のご案内	475件
5.28	—	定時総会の書面表決書提出のお願い	432件
6.8	—	熱中症注意喚起	475件
7.6	—	7月の祝日の変更について	469件
8.3	—	8月の祝日の変更について	472件

2. 会員の登録状況

(1) 年齢層別会員登録状況

(単位:人・%)

年齢層	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
男女別	20	10	51	21	129	56	111	57	69	27	380	171
計	30		72		185		168		96		551	
構成比	5.4		13.1		33.6		30.5		17.4		100.0	

※令和4年3月31日現在平均年齢:74.5歳

(2) 会員の年度別推移

(単位:人)

年度	年齢	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		粗入会率(%) (60歳以上人口)
	男女別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	拠点別	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	平均年齢(歳)
H18	男女別	71	52	197	101	156	90	42	13	7	5	473	261	2.09
	拠点別	91	32	219	79	171	75	33	22	11	1	525	209	(35,145)
	計	123		298		246		55		12		734		69.2
H19	男女別	61	33	191	100	161	82	49	18	4	4	466	237	1.91
	拠点別	76	18	217	74	164	79	42	25	6	2	505	198	(36,719)
	計	94		291		243		67		8		703		69.6
H20	男女別	37	22	184	87	146	67	64	23	2	4	433	203	1.66
	拠点別	52	7	213	58	157	56	55	32	5	1	482	154	(38,214)
	計	59		271		213		87		6		636		70.1
H21	男女別	39	25	177	73	165	80	59	39	9	1	449	218	1.68
	拠点別	55	9	199	51	180	65	62	36	5	5	501	166	(39,599)
	計	64		250		245		98		10		667		70.5
H22	男女別	49	26	166	71	159	69	73	43	13	5	460	214	1.66
	拠点別	65	10	194	43	171	57	76	40	10	8	516	158	(40,636)
	計	75		237		228		116		18		674		70.6
H23	男女別	36	18	136	62	166	68	78	35	16	4	432	187	1.49
	拠点別	46	8	162	36	177	57	78	35	12	8	475	144	(41,497)
	計	54		198		234		113		20		619		71.2
H24	男女別	36	14	118	54	164	69	85	35	19	7	422	179	1.42
	拠点別	44	6	145	27	183	50	83	37	15	11	470	131	(42,256)
	計	50		172		233		120		26		601		71.7
H25	男女別	25	6	95	43	167	72	89	34	22	8	398	163	1.31
	拠点別	24	7	114	24	192	47	84	39	16	14	430	131	(42,681)
	計	31		138		239		123		30		561		72.2

年度	年齢	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		粗入会率(%) (60歳以上人口)
	男女別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	拠点別	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	
H26	男女別	17	12	90	37	171	69	95	40	21	12	394	170	1.31 (43,169)
	拠点別	25	4	106	21	191	49	92	43	18	15	432	132	
	計	29		127		240		135		33		564		72.6
H27	男女別	15	10	93	34	149	69	100	34	29	18	386	165	1.26 (43,631)
	拠点別	23	2	101	26	173	45	95	39	29	18	421	130	
	計	25		127		218		134		47		551		72.9
H28	男女別	11	8	96	26	133	65	95	39	32	17	367	155	1.19 (43,891)
	拠点別	18	1	100	22	160	38	94	40	32	17	404	118	
	計	19		122		198		134		49		522		73.2
H29	男女別	11	1	98	27	122	55	106	48	41	13	378	144	1.18 (44,136)
	拠点別	12	0	101	24	151	26	113	41	34	20	411	111	
	計	12		125		177		154		54		522		73.6
H30	男女別	10	4	95	22	108	50	125	49	49	16	387	141	1.18 (44,579)
	拠点別	12	2	95	22	131	27	139	35	40	25	417	111	
	計	14		117		158		174		65		528		73.9
R1	男女別	13	5	81	22	119	57	127	49	54	22	394	155	1.23 (44,781)
	拠点別	16	2	83	20	144	32	138	38	50	26	431	118	
	計	18		103		176		176		76		549		74.3
R2	男女別	17	5	62	27	126	57	116	51	56	21	377	161	1.20 (44,963)
	拠点別	18	4	72	17	146	37	129	38	59	18	424	114	
	計	22		89		183		167		77		538		74.3
R3	男女別	20	10	51	21	129	56	111	57	69	27	380	171	1.23 *1 (44,979)
	拠点別	20	10	54	18	143	42	128	40	70	26	415	136	
	計	30		72		185		168		96		551		74.5
R4	目標会員数 600人 目標粗入会率 1.33% *2 (愛知県平均粗入会率 1.60%) *3													

*1 粗入会率の求め方(例:R3) $\frac{551人(R4.3.31現在の会員数)}{44,979人(R4.4.1現在の60歳以上の人口)} = 1.23\%$

*2 目標粗入会率は60歳以上の人口を45,000人と仮定し算出 $\frac{600人}{45,000人} = 1.33\%$

*3 愛知県平均粗入会率の1.60%は、令和2年度の実績

(3) 職群別会員登録状況

(入会時の会員本人の希望による職業分類で区分したもの)

(単位:人・%)

区分	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	計
	管理的	専門的 ・ 技術的	事務的	販売	サービス	保安	農林漁業	生産工程	輸送 ・ 機械運転	建設 ・ 採掘	運搬・ 清掃・ 包装等	
男	-	4	21	0	85	-	46	10	1	20	193	380
女	-	2	7	0	38	-	2	3	0	0	119	171
計	-	6	28	0	123	-	48	13	1	20	312	551
構成比	-	1.1	5.1	0	22.3	-	8.7	2.4	0.2	3.6	56.6	100.0

A : 会社等の管理職員

B : 教室講師等

C : 筆耕等

D : 木工品販売等

E : 建物・施設管理、駐輪場整理、カート整理、家事援助等

F : 安全指導等

G : 剪定、消毒等

H : 表具・表装、ものづくり等

I : 自動車運転

J : 営繕等

K : 除草、草刈、屋内外清掃、しめ縄等

◆駐輪場整理は令和2年度まで「K」に分類していましたが、「E」の分類の誤りでした。令和3年度からは職業分類Eとしています。

なお、統計資料は以前から「E」で集計しています。

※職群は厚生労働省編職業分類により分類しています。

職業分類A、職業分類Fについては、シルバー人材センターにおける請負事業及びシルバー派遣事業での就業ができない領域であるため、「-」で示しています。

3. 会員の入退会状況

(1) 入会状況

(単位:人)

番号	入会の動機	H28	H29	H30	R1	R2	R3
1	生きがい、社会参加	22	18	15	19	11	27
2	仲間作り	2	7	3	11	8	3
3	時間的余裕	25	21	36	25	24	31
4	健康維持・増進	20	20	19	26	29	32
5	経済的理由	4	11	10	12	6	9
6	その他	4	4	1	7	5	1
合 計		77	81	84	100	83	103

(2) 入会説明会参加経路

(単位:%)

番号	参加経路	構成比
1	公共機関	7.8
2	会員知人	11.6
3	マスコミ	3.9
4	センターの広報資料	69.9
5	その他	6.8
合 計		100.0

(3) 退会状況

(単位:人)

番号	退会の理由	H28	H29	H30	R1	R2	R3
1	病気(本人)	33	25	29	23	33	21
2	シルバー事業を通じて就職	0	0	0	0	0	0
3	その他で就職	13	10	9	8	5	15
4	死亡	2	2	2	1	7	4
5	転居	1	1	0	2	1	1
6	希望する仕事なし	3	2	2	5	2	3
7	就業機会なし	22	12	6	12	3	10
8	家庭の事情(介護等)	5	2	3	4	5	7
9	会費未納	4	0	4	7	9	9
10	加齢	18	11	12	7	17	9
11	他団体等への加入	1	1	0	0	0	0
12	センター運営に対する不満	1	0	0	0	0	0
13	未回答(不明)	0	0	4	2	3	0
14	その他	3	15	7	8	9	11
合 計		106	81	78	79	94	90

4. 会員事故状況

(1) 令和3年度

番号	発生年月日	業務	性別 年齢	事 故 内 容	傷害/ 賠償	就業時 人数	保険金額 (円)	検 証	
1	R3 4/9	障子、 網戸 張替え	男 69	張替えが終わった障子及び網戸をお客様の自宅に届ける とき、車(センター車)をバックで敷地に侵入する際に 左前部バンパーを塀にぶつけ損傷させた。塀の損傷は 認められなかった。(所有者に確認済み)	自動車 (賠償)	2人	保険 適用 なし	事故原因	周りの安全確認の不足
								事故対策	同乗者が車両を降りて誘導する
2	R3 5/6	車庫 解体	男 75	解体作業中、廃材のトタンを持って移動したとき 転倒した。その後足に力が入らなかったため整形 外科で応急措置をした。翌日かかりつけの病院で レントゲン撮影した結果、右足内側くるぶし骨折 と判明した。	傷害	2人	233,000	事故原因	作業場の安全確認の不足
								事故対策	作業前や作業中でも逐次現場の安全確認を する
3	R3 6/15	駐車場 整理	男 72	祭りの駐車場整理時において、椅子に座っていてふい に立ち上がった際、ドアノブに前頭部をぶつけ擦傷出 血、救急車で病院に行き検査及び擦傷部の縫合(2針) を行った。	傷害	1人	保険 適用 なし	事故原因	周りの確認の不足
								事故対策	駐車場では周辺の確認は不可欠
4	R3 6/16	会社内 清掃	女 74	就業先に自転車で向かっていたところ、雨でぬれ ていた路面でタイヤが滑り転倒し胸を打った。当 日及び翌日痛みをおして就業したが、痛みが収ま らないため病院で診療の結果、肋骨2本の骨折が 判明した。	傷害	1人	96,000	事故原因	降雨時における予見不足
								事故対策	安全運転に心がける
5	R3 6/22	草刈り	男 74	市管理地をで草刈り中、飛び石が発生し、右前方約3m のところに駐車中の軽乗用車の運転席窓に当たり破損さ せた。防護ネットは使用していなかった。	賠償	6人	62,730	事故原因	周りの確認の不足
								事故対策	危険を察知したら防護ネットを使用し事故を 回避する
6	R3 6/28	草刈り	男 75	調整池の草刈り中、落ちていたゴム片がチップ ソーの刃に当たり跳ねた。通行中の車の運転席ド アに当たり破損させた。	賠償	4人	106,684	事故原因	周りの確認の不足
								事故対策	防護ネットの利用や通過車両がある場合は、 回転数を落とすと同時に作業をやめる

番号	発生年月日	業務	性別 年齢	事故内容	傷害/ 賠償	就業時 人数	保険金額 (円)	検証	
7	R3 8/31	草刈り	男 84	雑種地を一人で草刈り中、飛び石が発生し、駐車中の軽ワゴン車左後部窓に当たり破損させた。	賠償	1人	69,970	事故原因	周りの確認の不足
								事故対策	防護ネットの利用や車両が移動してから作業する
8	R3 9/7	会社内 清掃	女 79	入会后、初めての就業先での打合せのため自転車で向かう途中、自動車と接触転倒した。後頭部を打ったが意識はハッキリしていたので、そのまま向かい打ち合わせを行った。その後に病院に行き診察した結果、肋骨4本骨折・左足裂傷（13針縫合）が判明した。	傷害	1人	53,000	事故原因	
								事故対策	
9	R3 10/2	剪定	男 78	剪定後剪定枝の処分に向かう途中、赤信号で停車していたところ、後方から来た車両に追突された。前車との車間を確保していたため、自身の車両のみの被害であった。腰の痛み及び右上腕部の腫れがあったため、病院で診察の結果、一週間の安静と診断された。	傷害	1人	未確定	事故原因	
								事故対策	
10	R3 11/2	草刈り	男 68	一人で草刈り中、軽トラック（センター所有）の助手席側の窓が破損していることに気づいた。近隣では草刈りなどの作業をしていないため、自身の草刈り時に石などが飛び破損したと考えられる。	自動車 (賠償)	1人	64,581	事故原因	周りの確認の不足
								事故対策	防護ネットの利用する
11	R4 1/19	マル シェ 参加	男 70	センター敷地内において商品を積んだセンターの車を移動させる際、足がもつれアクセルとブレーキの操作を間違え、網ネットのフェンス及び隣地建物の壁を損傷させた。	自動車 (賠償)	3人	253,000	事故原因	周りの安全対策の不備
								事故対策	同乗者が車両を降りて誘導する

番号	発生年月日	業務	性別年齢	事故内容	傷害/賠償	就業時人数	保険金額(円)	検証	
12	R4 2/4	伐採	男	高さ約5m、直径約30cmの樹木を1m程度に切断しロープで降ろす際、重量がありすぎて落下させてしまい、樹木の下にあるプレハブ倉庫に当たり破損させた。	賠償	2人	94,500	事故原因	周りの確認の不足
								事故対策	枝等は適切な大きさとで切断する
13	R4 2/17	草刈り	男 70	公共用地で草刈り中(14人で作業)、飛び石が発生し、駐車中の車両の運転席窓を破損させた。	賠償	14人	357,466	事故原因	周りの確認の不足
								事故対策	防護ネットの利用や車両が移動してから作業する
14	R4 2/20	給油作業	男 78	ホームセンターで灯油の給油作業中、お客さまの帽子が風で飛ばされたため拾おうとした際、強風にあおられて転倒し頭頂部を地面に打ち付けた。救急車で病院に行きCT検査の結果、ヒビが見受けられるが大事ではないと診断され、1か月後再度CT検査を受けることになった。	傷害	1人	保険適用なし	事故原因	天候への配慮不足
								事故対策	慌てずゆっくり行動する

(2) 年度別推移

(単位:件、円)

年度	賠償		傷害	交通事故	合計	補償金額 (交通事故除く)
	人	物				
平成18年度	0	4	0	1	5	0
平成19年度	0	6	7	5	18	1,078,960
平成20年度	0	14	9	2	25	2,665,995
平成21年度	0	7	5	1	13	400,992
平成22年度	0	4	7	4	15	788,216
平成23年度	0	4	4	0	8	850,832
平成24年度	0	11	1	0	12	572,334
平成25年度	0	1	5	0	6	5,571,000
平成26年度	0	2	2	0	4	288,732
平成27年度	1	3	2	0	6	4,328,144
平成28年度	0	3	1	0	4	4,088,892
平成29年度	0	2	3	2	7	1,595,720
平成30年度	0	2	1	0	3	628,700
令和元年度	0	3	1	1	5	180,034
令和2年度	0	4	3	1	8	193,226
令和3年度	0	5	6	3	14	1,380,931
計	1	75	57	20	153	24,612,708

※補償金額については、事故の翌年度以降に支払われる場合があります。よって、各年度の事故件数と補償金額は一致しない場合があります。

5. 職群別受託・就業及び配分金の状況

職群	区分	受託件数(件)				就業 延人員 (人日)	配分金(円)				材料費等 (円)	事務費 (円)	合計 (円)	R2	対前年度比
		公共	企業等	一般家庭	計		公共	企業等	一般家庭	計					
A	管理的	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B	専門的・ 技術的	0	150	30	180	1,066	0	1,530,930	74,597	1,605,527	106,384	128,590	1,840,501	1,365,615	474,886
C	事務的	35	44	30	109	1,115	686,307	2,710,244	64,913	3,461,464	26,715	275,764	3,763,943	3,553,839	210,104
D	販売	0	8	0	8	82	0	636,069	0	636,069	0	50,881	686,950	76,100	610,850
E	サービス	39	63	239	341	8,624	22,088,277	5,617,076	1,165,664	28,871,017	517,503	2,285,787	31,674,307	28,661,591	3,012,716
F	保安	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G	農林漁業	49	133	1,630	1,812	7,161	2,394,914	10,697,107	34,194,738	47,286,759	8,926,371	3,779,648	59,992,778	64,881,108	△ 4,888,330
H	生産工程	0	76	355	431	1,320	0	3,072,515	3,230,795	6,303,310	2,088,329	511,349	8,902,988	9,051,209	△ 148,221
I	輸送・ 機械運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
J	建設・採掘	0	2	127	129	223	0	32,269	1,051,500	1,083,769	270,602	86,653	1,441,024	1,363,424	77,600
K	運搬・清掃・ 包装等	299	1,154	1,457	2,910	32,826	24,691,380	72,918,317	24,512,697	122,122,394	9,148,760	9,605,259	140,876,413	141,469,546	△ 593,133
	計	422	1,630	3,868	5,920	52,417	49,860,878	97,214,527	64,294,904	211,370,309	21,084,664	16,723,931	249,178,904	250,422,432	△ 1,243,528
	R2	408	1,592	3,923	5,923	53,403	47,178,152	95,176,690	69,226,562	211,581,404	21,998,393	16,842,635	250,422,432		
	対前年度比	14	38	△ 55	△ 3	△ 986	2,682,726	2,037,837	△ 4,931,658	△ 211,095	△ 913,729	△ 118,704	△ 1,243,528		

A：会社等の管理職員

B：教室講師等

C：筆耕等

D：木工品販売等

E：建物・施設管理、駐輪場整理、カート整理、家事援助等

F：安全指導等

G：剪定、消毒等

H：表具・表装、ものづくり等

I：自動車運転

J：営繕等

K：除草、草刈、屋内外清掃、しめ縄等

◆駐輪場整理は令和2年度まで「K」に分類していましたが、「E」の分類の誤りでした。令和3年度からは職業分類Eとしています。なお、統計資料は以前から「E」で集計しています。

※職群は厚生労働省編職業分類により分類しています。

職業分類A、職業分類Fについては、シルバー人材センターにおける請負事業及びシルバー派遣事業での就業ができない分類であるため、「-」で示しています。

6. 事業実績の年度別推移

年度	受託件数 (件)	就業延人員 (人日) A	年度末会員数 (人) B	平均就業日数 (日/月) C=A/B/12	配分金 (円) D	材料費 (円) E	事務費 (円) F	契約金額 (円) G=(D+E+F)	対前年度比率 (%)
H 18	6,973	95,855	734	10.9	379,910,144	16,428,798	19,395,839	415,734,781	
H 19	6,802	92,850	703	11.0	369,759,145	21,454,167	19,249,260	410,462,572	98.7
H 20	6,447	77,325	636	10.1	305,987,962	19,647,319	16,516,658	342,151,939	83.4
H 21	5,651	60,133	667	7.5	241,974,376	21,783,855	14,117,582	277,875,813	81.2
H 22	5,786	59,842	674	7.4	231,865,929	24,224,677	13,541,929	269,632,535	97.0
H 23	5,948	59,034	619	7.9	229,919,843	20,981,736	12,575,921	263,477,500	97.7
H 24	5,873	56,413	601	7.8	220,018,290	20,100,217	18,245,802	258,364,309	98.1
H 25	5,909	58,840	561	8.7	225,829,135	18,594,492	18,450,702	262,874,329	101.7
H 26	6,188	61,067	564	9.0	234,076,970	19,714,569	17,355,332	271,146,871	103.1
H 27	6,363	58,399	551	8.8	221,143,204	20,678,531	17,463,561	259,285,296	95.6
H 28	6,435	58,735	522	9.4	223,240,770	20,482,298	17,772,697	261,495,765	100.9
H 29	6,249	57,248	522	9.1	218,449,076	22,260,440	17,405,079	258,114,595	98.7
H 30	6,362	58,537	528	9.2	224,852,934	23,580,944	17,923,776	266,357,654	103.2
R 1	6,206	56,919	549	8.6	217,975,030	22,219,732	17,352,787	257,547,549	96.7
R 2	5,923	53,403	538	8.3	211,581,404	21,998,393	16,842,635	250,422,432	97.2
R 3	5,920	52,417	551	7.9	211,370,309	21,084,664	16,723,931	249,178,904	99.5

7. 月別事業実施状況

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(円)
契約高	配分金	14,733,834	15,817,464	20,591,792	17,306,574	15,795,811	19,253,167	21,802,602	21,059,594	21,010,011	14,328,114	14,328,097	15,343,249	211,370,309
	材料費	779,070	1,066,552	2,389,122	1,574,830	1,151,257	2,565,834	2,065,303	1,661,288	1,264,561	1,135,943	2,469,861	2,961,043	21,084,664
	事務費	1,166,176	1,264,266	1,558,371	1,377,467	1,255,004	1,493,488	1,760,157	1,656,610	1,675,712	1,144,675	1,145,236	1,226,769	16,723,931
	計	16,679,080	18,148,282	24,539,285	20,258,871	18,202,072	23,312,489	25,628,062	24,377,492	23,950,284	16,608,732	17,943,194	19,531,061	249,178,904

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(人)
会員数	男	376	367	363	363	361	368	367	382	380	393	391	380	374
	女	160	157	158	160	159	163	161	171	171	174	173	171	165
	計	536	524	521	523	520	531	528	553	551	567	564	551	539

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(人)
就業実人員	男	263	279	295	300	310	318	327	334	338	340	344	347	316
	女	113	123	123	124	131	137	138	145	147	149	150	151	136
	計	376	402	418	424	441	455	465	479	485	489	494	498	452

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(人)
就業率	男	69.9	76.0	81.3	82.6	85.9	86.4	89.1	87.4	88.9	86.5	88.0	91.3	84.5
	女	70.6	78.3	77.8	77.5	82.4	84.0	85.7	84.8	86.0	85.6	86.7	88.3	82.3
	計	70.1	76.7	80.2	81.1	84.8	85.7	88.1	86.6	88.0	86.2	87.6	90.4	83.8

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人日)
就業延人員	男	2,672	2,996	3,792	3,167	2,975	3,415	3,731	3,418	3,378	2,414	2,431	2,731	37,120
	女	1,200	1,159	1,334	1,264	1,166	1,254	1,253	1,277	1,989	1,041	1,121	1,239	15,297
	計	3,872	4,155	5,126	4,431	4,141	4,669	4,984	4,695	5,367	3,455	3,552	3,970	52,417

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(人)
配分金支払人員	男	263	266	278	264	275	279	301	283	277	248	250	263	271
	女	113	115	112	110	113	115	116	122	123	115	112	117	115
	計	376	381	390	374	388	394	417	405	400	363	362	380	386
	支払会員数割合	70.1%	72.7%	74.9%	71.5%	74.6%	74.2%	79.0%	73.2%	72.6%	64.0%	64.2%	69.0%	71.7%

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(円)
配分金/会員数		27,488	30,186	39,524	33,091	30,377	36,258	41,293	38,082	38,131	25,270	25,404	27,846	32,746

8. 独自事業実績

(1) 令和3年度

番号	事業名	人員	収入総額
1	書道教室	生徒延 511 人	352,500 円
2	硬筆書道教室	生徒延 725 人	372,600 円
3	パソコン教室	生徒延 1,583 人	1,028,500 円
4	しめ縄づくり・販売	就業日数 1,418 人日	5,339,437 円
5	木工品製作・販売	就業日数 105 人日	803,741 円
6	竹炭・EMぼかし・ エコせっけん製作・販売	就業日数 18 人日	4,400 円
7	手芸品等製作・販売 (個人会員)	就業日数 52 人日	33,000 円
8	手芸品等製作・販売 (ものづくり部会)	就業日数 30 人日	117,670 円
9	パソコン操作110番	就業日数 6 人日	4,000 円
	計		8,055,848 円

(収入総額には事務費を含みます。)

(2) 年度別推移

< 教室事業 >

年度	書道教室		硬筆書道教室		毛筆宛名書き教室	
	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額
H18	176 人	440,000 円				
H19	170 人	425,000 円				
H20	172 人	430,000 円				
H21	178 人	445,000 円				
H22	167 人	417,500 円				
H23	176 人	440,000 円				
H24	189 人	472,500 円				
H25	169 人	422,500 円			14 人	35,000 円
H26	延 704 人	487,500 円	延 455 人	228,600 円	延 156 人	120,000 円
H27	延 734 人	502,500 円	延 1,228 人	604,800 円	延 136 人	100,000 円
H28	延 684 人	457,500 円	延 1,119 人	604,800 円	延 135 人	97,500 円
H29	延 602 人	402,500 円	延 776 人	419,400 円	延 14 人	12,500 円
H30	延 550 人	362,500 円	延 990 人	516,600 円		
R1	延 577 人	387,500 円	延 915 人	478,800 円		
R2	延 432 人	270,000 円	延 833 人	405,900 円		
R3	延 511 人	352,500 円	延 725 人	372,600 円		

年度	パソコン教室		着付け教室		手芸教室	
	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額
H18						
H19						
H20						
H21						
H22						
H23						
H24						
H25	58 人	157,115 円				
H26	延 752 人	583,480 円				
H27	延 1,199 人	852,652 円	延 37 人	40,000 円		
H28	延 1,063 人	790,763 円	延 54 人	101,000 円		
H29	延 1,381 人	1,014,308 円	延 55 人	57,000 円	延 54 人	54,000 円
H30	延 1,226 人	949,780 円	延 36 人	36,000 円	延 43 人	43,000 円
R1	延 921 人	621,834 円	延 4 人	4,000 円	延 21 人	21,000 円
R2	延 916 人	614,000 円			延 0 人	0 円
R3	延 1,583 人	1,028,500 円				

<販売等>

年度	しめ縄作り		木工品製作・販売		竹炭・EMぼかし等販売	
	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額
H18	109 人日	308,700 円				
H19	109 人日	301,880 円				
H20	123 人日	301,880 円				
H21	205 人日	360,120 円				
H22	209 人日	444,589 円				
H23	221 人日	459,775 円			5 人日	7,450 円
H24	241 人日	412,558 円			62 人日	61,500 円
H25	292 人日	589,440 円			40 人日	43,910 円
H26	542 人日	985,685 円	96 人日	299,746 円	5 人日	5,400 円
H27	813 人日	1,841,872 円	135 人日	514,602 円	60 人日	14,850 円
H28	774 人日	2,489,514 円	117 人日	531,544 円	17 人日	8,400 円
H29	1,009 人日	2,956,792 円	106 人日	513,033 円	11 人日	5,500 円
H30	2,182 人日	3,562,850 円	100 人日	534,022 円	34 人日	8,950 円
R1	2,529 人日	4,567,239 円	103 人日	623,884 円	49 人日	10,350 円
R2	2,366 人日	4,899,240 円	23 人日	120,032 円	12 人日	6,600 円
R3	1,418 人日	5,339,437 円	105 人日	803,741 円	18 人日	4,400 円

年度	手芸品(個人会員)		手芸品(ものづくり部会)		パソコン110番	
	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額
H18						
H19						
H20						
H21						
H22						
H23						
H24						
H25						
H26	67 人日	51,350 円			14 人日	6,796 円
H27	102 人日	76,800 円			13 人日	6,500 円
H28	44 人日	38,250 円			27 人日	19,755 円
H29	53 人日	43,550 円			55 人日	6,500 円
H30	45 人日	29,850 円			4 人日	500 円
R1	23 人日	14,200 円	289 人日	132,900 円	4 人日	2,000 円
R2	154 人日	330,850 円	39 人日	137,896 円	5 人日	5,500 円
R3	52 人日	33,000 円	30 人日	117,670 円	6 人日	4,000 円

年度	おもちゃの修理		物品販売	
	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額
H18				
H19				
H20				
H21			133 人日	273,523 円
H22			117 人日	380,692 円
H23			133 人日	263,623 円
H24			154 人日	441,258 円
H25			148 人日	400,744 円
H26				
H27				
H28				
H29	1 人日	652 円		
H30	0 人日	0 円		
R1				
R2				
R3				

9. 部会

<会員組織に関する要綱に基づく部会>

番号	部会名 〈設立年月日〉	人数	主な 就業場所	内 容
1	剪定業務部会 〈H21.7.1〉	43	個人宅・ 企業敷地など	樹木の剪定・伐採・消毒作業
2	障子・ふすま 業務部会 〈H22.8.24〉	8	センター (本所・支所)	障子・ふすま・網戸の張替作業
3	筆耕部会 〈H22.10.14〉	5	自宅	賞状等の筆耕
4	しめ縄部会 〈H22.12.6〉	21	センター	神社用しめ縄やお正月飾りの作製、販売
5	有機物活用部会 〈H23.10.3〉	1	センター	EMぼかし、竹炭、エコせっけんの作製、 販売
6	草刈業務部会 〈H24.3.1〉	39	畑・空き地・ 企業敷地など	草刈(機械刈り)
7	除草業務部会 〈H25.3.5〉	54	個人宅・ 企業敷地など	手や鎌を使用する草取
8	木工部会 〈H26.5.1〉	5	センター	建築端材による木工製品の作製、販売
9	ものづくり部会 〈H31.2.18〉	14	センター	手芸品(帽子、腕カバー、ブローチ、バッ ク等)の作製、販売

10. 労働者派遣事業実績

(1) 令和3年度

番号	事業名	延人員	収入総額
1	文書配布業務	就業日数 120 人日	1,689,440 円
2	通信機器入荷受取・開梱・仕分・廃棄物分別・破碎業務	就業日数 712 人日	4,488,810 円
3	惣菜加工業務	就業日数 592 人日	3,220,565 円
4	梱包業務	就業日数 244 人日	1,196,488 円
5	清掃業務	就業日数 201 人日	1,054,835 円
6	公衆電話機の分解等業務	就業日数 138 人日	881,430 円
計		就業日数 2,007 人日	12,531,568 円

賃金 9,847,927 円

市シルバー受託収益 1,419,293 円

県連合会手数料、消費税等 1,264,348 円

計 12,531,568 円

(2) 年度別推移

年度	受注件数 (件)	派遣就業 実人員 (人)	派遣就業 延人日 (人日)	勤務時間 合計 (時間)	賃金 (円)	派遣事業等 受託収益 (円)	県連合会手数料、 消費税等 (円)	収入総額 (円)
H21	5	23	1,186	4,698	4,060,080	622,689	432,914	5,115,683
H22	8	30	1,829	7,590	6,401,491	979,638	682,721	8,063,850
H23	8	31	2,333	17,666	8,769,590	1,354,766	934,083	11,058,439
H24	8	23	1,271	6,312	5,575,338	700,633	621,471	6,897,442
H25	5	13	398	2,200	2,224,520	341,654	236,649	2,802,823
H26	2	10	314	1,548	1,713,600	270,953	236,261	2,220,814
H27	6	27	1,277	6,425	5,746,602	898,893	783,747	7,429,242
H28	5	26	1,524	8,224	7,514,388	1,181,151	911,149	9,606,688
H29	8	25	1,966	9,166	8,475,394	1,263,220	1,023,983	10,762,597
H30	8	32	2,348	10,814	10,460,511	1,487,414	1,218,995	13,166,920
R1	9	28	2,211	9,808	9,702,573	1,285,114	1,221,363	12,209,050
R2	8	25	1,736	8,215	8,319,759	1,297,427	1,092,200	10,709,386
R3	6	20	2,007	9,501	9,847,927	1,419,293	1,264,348	12,531,568